

都内で高知の花の商談! フラワーフィーリングKOCHI! ～ 東京品川で「見ていかんよ高知の花!」～

フラワーフィーリングKOCHI

- 会期 / 1月30日(月) 13:00～17:00
- 場所 / TKPガーデンシティ品川SHINAGAWAGOOS 1階「ネクサス」(東京都港区高輪)
- 主催 / 高知県東京丸高花き協議会 ■協賛 / 高知県園芸農業協同組合連合会 ■協力 / 高知県
- 内容 / 高知県内花き生産団体・生産者による展示・商談、
その他、高知の花総選挙in東京2017、ライブパフォーマンス(堀文則氏花いけライブ) など

首都圏での高知県産花きの販路拡大や産地 PR を図るべく、京浜の花き市場と高知県園芸農業協同組合連合会(以下、高知園芸連)、行政等で構成した“高知県東京丸高花き協議会*”が主催となり、東京品川で高知の花の展示・商談会が開催されました。

4回目となる今回は、13団体(21事業所)が出展し、市場関係者(卸、仲卸)、小売店、デザイナーなど計約193名の来場があり、活発な商談が行われていました。会場は各団体の展示のほか、高知の花を代表するユリやグロリオサなどで豪華に装飾されており、来場した関係者を魅了していました。



市場関係などでにぎわう会場



高知を代表する花々で来場者をお出迎え

*高知県産花きの京浜での販売拡大及び販路開拓を目的とし、京浜地域花き卸売市場11社と園芸連、県で設立した組織。

高知県花き生産者が商談会を開催

商談や展示が行われていた花材は、主にユリ(テッポウ、オリエンタル、アジアアンティック系)、グロリオサ、トルコギキョウ、シンビジウム、オキシペタラムなどで、それぞれが出荷時期や規格、品種のラインナップなどの情報を提示しながら、生産者やJA担当者が自ら商談に臨み、多くの関係者とのつながりを作っていました。この会の主催は高知県丸高花き協議会ですが、生産者やJAは高知からはるばる上京して自らが各ブースの設置運営にあたっており、PRや商談への姿勢はより一層強い熱意が感じられました。また、Facebookでもイベント情報を発信するなどの工夫を凝らしていました。



グロリオサなど高知の花が並ぶ



土佐市花き農協のユリ



JA土佐あきは花きの一大産地



シンビジウムは本県との競合品目

花いけライブを披露 高知の花の使い方も提案!

会場を盛り上げるイベントも行われ、一つはインストラクターとして活躍する堀文則氏による花いけライブパフォーマンスで、高知県産の花材を使用した作品作りを披露しながら、花材の使い方などを説明し様々な提案を行っていました。

また、来場者による投票で No.1を決める高知の花総選挙 in 東京2017も開催され、JA高知春野のオリエンタルユリ(品種・タランゴ)が見事1位となりました。



堀文則氏による花いけライブ



高知の花総選挙in東京2017